



介護技術出前講座

小規模な介護事業所の介護職員が介護の知識・技術を学ぶことで、介護の質の向上と介護職員の職場の定着を推進することを目的に実施します。

毎年、大変好評で業務経験豊富な講師を派遣しています！事業所のニーズに応えるため、テーマを追加し、対面研修を基本としてオンライン研修でも対応いたします。また、オンライン研修が困難な事業所向けにDVDの貸出も行います。ふるってお申し込みください。

講座科目

1. 食事の介助
 2. 排泄ケア
 3. 入浴・清拭の介助
 4. 認知症ケア(実践)
 5. ターミナルケアの理解
 6. 事故予防と緊急時の対応
 7. 接遇
 8. 虐待防止について
 9. 身体拘束廃止
 10. 移動・移乗
 11. 口腔ケア
 12. 感染予防のための基礎知識
- ※科目によっては期間途中から実施になりますのでご了承ください。



■ **実施期間** 令和4年9月1日～令和5年2月28日
※申込締切日 令和5年2月8日

無料

■ **講義内容** 上記参照 1回につき1講座を選択
※対面・オンライン講座約90分・DVDは60分

■ **対象事業所** 小規模介護事業所

- ア)定員が施設サービス50人以下、在宅サービス20人以下の事業所
イ)運営している施設・事業所の種類、数が単一である事業所。ただし訪問介護事業所やデイサービスセンターなど(定員20人以下)が併設されている施設は対象とする
※ア、イのどちらかに該当していること

■ **留意事項**

- ①1講座の受講者数は三密を回避できる人数
- ②複数の事業所による開催も可能
- ③会場は事業所より確保すること
- ④1日1回のみ開催
- ⑤オンライン講座ではZoomを使用します。安定したインターネット回線が必要です。受講決定後、必要なURLをお知らせします。
- ⑥DVD視聴の際は、複数の職員で時間を共有し、研修形式で実施ください。演習がある場合は、速やかに行ってください。(テーマによっては、演習を取り入れながらの講義もあるので留意願います)ダビング不可。終了後は速やかに返却ください。

■ **申込方法**

申込書は実施方法別になっていますので、必要事項をご記入の上、希望日の20日前までに下記事務局宛てにFAX送信願います。
HPの「出前講座」からでもお申し込みいただけます。 <http://shizukai.jp>



申込み
問合せ先

一般社団法人 静岡県介護福祉士会事務局 担当 大須賀・平野
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館4階
E mail shizukai@cy.tnc.ne.jp
TEL 054-253-0818 FAX054-253-0829



イメージキャラクター
かいごっこ

出前講座 講義内容について

テーマ		内 容
1	食事の介助	食事の意義・目的／食事に関連した心・体の仕組み／食事の環境／食事用具の活用／楽しい食事を阻害する要因／食事介助の留意点／脱水の予防と介護／便秘の予防／演習・まとめ
2	排泄ケア	排泄の意義と目的／介護の基本視点は尊厳の保持と自立支援／排泄用具の活用／爽快な排泄を阻害するからだの要因／ケアのポイントと留意点／演習・まとめ
3	入浴・清拭の介助	入浴清拭保持の意義と目的／入浴が身体に及ぼす影響／入浴の利点・介助の注意事項／入浴介助における観察の視点／清拭の効果・留意点・準備・方法／身体各部の拭き方／参考動画・演習・まとめ
4	認知症ケア（実践）	認知症の理解（四大認知症・中核症状とBPSD・その要因）ケアの留意点・生活支援の視点 個人演習及びグループ演習／まとめ
5	ターミナルケアの理解	日本の高齢化の現状／ターミナル期とは／ターミナル期のチームケア／ターミナル期の特徴／ターミナル期に求められる内容・留意点・ケアのポイント・痛み／コミュニケーション／演習／エンゼルケア
6	事故予防と緊急時の対応	事故の現状／事故予防対策／演習／緊急時とは／緊急時の対応／事故報告書について 演習・まとめ
7	接遇	接遇マナー・チームワーク・サービスの分類 具体的な接遇マナー（挨拶・表情・身だしなみ・態度・言葉遣い）／接遇教育の重要性 演習・まとめ
8	虐待防止について	虐待の定義とその要因／虐待のない社会へ／演習・まとめ
9	身体拘束廃止	身体拘束の定義とその要因／身体拘束のない社会へ／演習・まとめ
10	移動・移乗	移動移乗介護の基本（介護の原則・利用者の状態把握・介護の留意点）／移動（意義・目的・動作・困難にする要因・留意点）移乗（目的・原則） 演習・まとめ
11	口腔ケア	口腔ケアの重要性／口腔基礎知識、基本的な口腔ケア方法／演習／口腔機能の維持の重要性／まとめ
12	感染予防のための基礎知識	感染症とは／感染対策の考え方／私たちができること／福祉現場の課題／演習